

戦略的省エネルギー技術革新プログラム

(旧：省エネルギー革新技术開発事業)

平成24年度予算額 102.0億円

事業の内容

事業の概要・目的

- 開発リスクの高い革新的な省エネルギー技術について、シーズ発掘から事業化まで一貫して支援を行う提案公募型研究開発を戦略的に実施します。
- 現行の省エネルギー革新技术開発事業を見直し、産学官連携による成果重視の研究開発を一層促進するため、ステージゲート審査の導入により目標達成を徹底し、事業化を見据え、企業の参画と自己負担を求めることで、革新的技術の実用化を着実に進められる有望テーマの支援を強力に推進します。
- 技術革新を促進し、効率的な技術開発及び事業の実効性を確保するため、関係研究機関及びユーザからなる技術領域別コンソーシアム等を設置し、特定技術に係る開発課題の設定や省エネルギー技術戦略の策定を行います。

※これまでの事業成果例

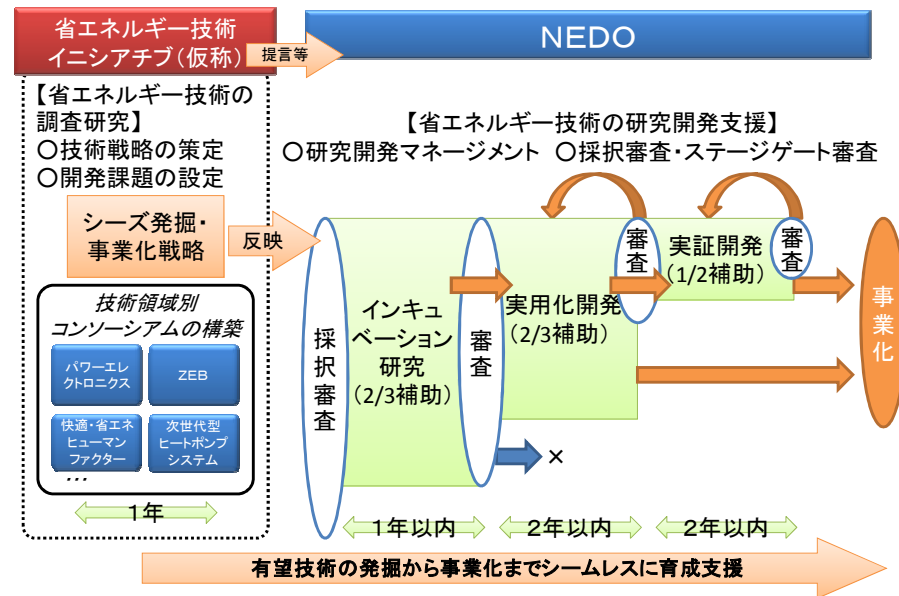
高効率小型蒸気発電機、高性能真空断熱材、高効率蓄熱空調システム、高効率大型ディスプレイ 等

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」の事業イメージ



	インキュベーション研究	研究開発	実証開発
概要	有望な省エネ技術についての開発投資見極めのための事前研究及び開発・導入シナリオの策定。	実用化のための研究開発を実施。外部有識者の助言等による適切な研究開発マネジメントにより目標達成を徹底。	実用化したが生産化が困難な技術について、阻害要因を克服する更なる技術開発や実証を実施。
対象者	企業、大学、研究機関	企業、大学、研究機関	企業等
上限額	2千万円程度/件	3億円程度/件	10億円程度/件
補助率	2/3※	2/3※	1/2
実施期間	1年以内	2年以内	2年以内

※産学官連携に限り大学・公的研究機関向けは100%補助